




【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	群馬県
取組市町村名 取組団体・企業名	前橋市（健康増進課） 生鮮市場TOP ガーデン前橋店 （株マミーマート）
取組の名称	野菜をもっと食べようキャンペーン
取組時期	実施日：令和3年11月13日～11月19日 回数：上記の日程のうち調査とクイズは11月13日、14日 ※11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせて実施
取組内容	<p>野菜を摂取することは糖尿病や高血圧症等の生活習慣病の予防に効果的です。「群馬県民健康・栄養調査」（平成28年度）によると、群馬県民の野菜摂取量の平均約275gで、どの年代も国が示す1日の目標値350gを下回っており、野菜摂取量の増加を勧めています。そのため、「まえばし健康づくり協力店」登録店舗と連携し、店舗内で啓発事業を実施し、市民の野菜摂取量の増加及び食育への関心向上を図りました。また、野菜に関する調査を実施し、野菜摂取状況の把握を行いました。</p> <p>対象者及び人数：市民及びスーパー利用者 野菜の調査86人回答、クイズ187組参加</p> <p>実施内容</p> <p>(1) 店舗内の野菜コーナーに野菜摂取のポップの掲示 (2) 管理栄養士による相談、野菜摂取調査、レシピ紹介 (3) 簡単にできる野菜料理を動画で紹介 (4) 親子野菜クイズラリー（小学生の親子を対象）</p> <p>調査結果</p> <p>○野菜摂取調査結果（一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査した方のうち97%は夕食に野菜料理を食べていましたが、朝食や昼食に野菜を摂取することが課題であることが分かりました。</li> <li>・野菜をどのように食べるかについては「生野菜」「炒める」「茹でる」が上位を占め、1皿（70g）を増やすには「カット野菜や冷凍野菜の使用」「簡単に食べられるものを常備」「作り置き」であれば増やせるといった回答が見られました。</li> </ul> <p>○家族で店内のクイズを回答する様子が見られ、野菜摂取のきっかけにつながることを期待します。期間終了後も野菜摂取のポップを掲示し続けたいとの店舗からの提案があり、継続的な野菜摂取の啓発の場の提供をいただくことができるなど協力を得ることができました。</p>
①野菜摂取に関する調査の様子 小学生やその家族	
②惣菜売り場における野菜に関するクイズの掲示	
③動画二次元コード	 市公式 YouTube